支払いの根拠となる証拠書について

助成金は、競技力向上のための強化活動にかかった経費のうちの自己負担額に対しての実績払いです。実績報告には支払いの根拠となる証拠書（以下、証拠書）の添付が必要です。各証拠書は、中間報告（様式第２号）や実績報告（様式第５号）に添付します。各証拠書には番号を付け、その番号を対応する経費の「証拠書No」欄に記載してください。

補助の対象となる期間は令和５年４月３日から令和６年３月1日までです。

但し、途中で強化活動の継続が困難になった場合は補助対象期間が変わりますので、速やかに当協会までご連絡ください。

証拠書について

　〇領収書（コピーは不可）。

　　領収書は、宛名がフルネームで正しく書かれているか、日付、受領者の名称

　や住所、但し書き（「△△代として」というように具体的に記載）、押印を確認

し、提出してください。宛名がチーム名や団体名等になっているものは対象外

です。

|  |  |
| --- | --- |
| 報償費 | ・外部指導者等に対する謝金の領収書に主な指導内容、期間・回数（または期日）を記載するか、別紙として実施報告書（別紙５参照）を添付してください。・報償費の領収書に記載漏れがないよう注意してください。宛名（支援選手本人のフルネーム）、金額、但し書き（例　○月分として）、日付、受領者（受け取る指導者等）の名前や住所を必ず記載し、押印も必要です。・月謝の領収書の但し書きには何月分かを必ず書いてください。 |
| 旅費 | 〇宿泊費の上限は１泊11,800円です。**○自家用車使用の場合**自家用車を使用したことを証明するものとして必ずガソリン代の領収書を添付してください。遠征日及び前日または翌日のものが証拠書として使えます。指導者等の分も同様です。・ガソリン代として、自宅と会場までの距離に定額（県旅費規程に基づく。１kmあたり18円）を乗じた額を上限に、補助の対象とすることができます。ガソリン代の領収書に、会場名及び住所と距離数、ガソリン代の計算を書いたものを添えてください。実績報告（様式第５号）に計算を書いた場合も、添付してください。但し、レンタカーのガソリン代は領収書の金額どおりです。**〇監督（指導者）、介助人、トレーナーに旅費を支払った場合（各１名まで）**・監督（指導者）、介助人、トレーナーに旅費を支払った（または乗車券等を現物で支給した）場合、領収書のほか、別紙２「旅費支払実績」を添付してください。トレーナーは氏名、所属先及び住所、資格も必ず書いてください。**〇大会に出場した場合**・領収書のほか、開催要項（大会名、期日、会場名及び住所が確認できるもの）と大会結果など出場したことがわかるものを添付してください。**〇練習会等に参加した場合**・領収書のほか、指導者の印のある参加証明書（別紙３参照）を添付してください。・競技団体が行った強化練習に参加し自己負担分を計上する場合も、必ず領収書を添付してください。領収書で競技団体名や強化練習であることが確認できない場合は、競技団体からの招集通知書（選手の氏名が確認できるもの）か参加証明書（別紙４参照）を添付してください。**〇自主合宿を実施した場合**・領収書のほか、強化活動実施報告書（別紙６参照）と写真を添付してください。**〇有料道路の通行料**領収書かＥＴＣ利用証明を添付してください。なお、「有料道路における障害者割引制度の見直しについて～１人１台要件の緩和とオンライン申請を導入します～」（利用開始日　令和５年３月27日）が出ておりますので、各高速道路会社のサイトでご確認ください。 |
| 使用料 | ・宛名が支援選手本人の氏名のもののみ補助の対象になります。宛名がチーム名、団体名のものなどは受け付けられません。・フィットネスクラブの会費等を計上する場合は、クラブの利用規約など金額や期間が確認できる資料を添付してください。・フィットネスクラブ等の回数券の領収書には利用した日付やプログラム、回数等を記載した証明書（業者発行）を添付してください。 |
| 需用費及び備品等 | ・支援選手本人が強化活動に使用する物品が対象です。他の場面でも使える汎用性の高いものは対象になりません。・サプリメント等については、交付申請の様式第４号に希望する数量を書き、協会と相談してください。・ウエア類は各２枚までです。・インターネット通販を利用したものについては、領収書と納品書など手元に品物が届いたことがわかる書類の両方を証拠書として提出してください。・物品を購入した場合は数量、単価等がわかる明細（業者発行）も添付してください。一般衣料店舗等の支出証拠書は、但し書きでスポーツ用品であることが確認できるものが補助の対象です。 |
| 役務費 | ・振込手数料は、振替払込金受領証・振替受付票で受取人や使途を確認します。記されていない場合には大会名や振込先の金融機関名、口座名義、口座番号が確認できる書類を添えてください。 |

別紙２（旅費支払実績）・・実績報告の添付書類＜証拠書＞

監督(指導者)、介助人、トレーナーの旅費支払実績

支援選手氏名

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 区分 | 月日 | 大会等 | 証拠書No |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

指導者・トレーナー（該当する方に〇を付けてください。）

　　氏　名

　　　　所属先名称

　　　　　　　住所

　　　　資　格

注：「大会等」の欄について

大会名等の後に、（　）をつけて都市名等を書いてください。

　　　例　　○○競技選手権大会（東京都北区）

　　　　　　〇〇強化合宿（沖縄県那覇市）

○○グランプリ（バンコク）

　　　　　　△△選手権（藤枝市）

別紙３（旅費支払実績）・・実績報告の添付書類＜証拠書＞

練習会等への参加証明書の例

練習会等への参加証明書

支援選手氏名

下記のとおり、　　　　　　　に参加したことを証明します

場所

実施日

証明日　　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　証明者　氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属

住所

記入例

　　練習会等への参加証明書

支援選手氏名　　〇〇〇〇

下記のとおり、〇〇チームの練習会に参加したことを証明します

場所　　　〇〇大学グラウンド

実施日　　〇月〇日、〇月〇日、〇月〇日

証明日　平成〇〇年　〇月　〇日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　証明者　氏名　〇〇〇〇

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属　○○大学○チーム

住所　○○市△町△-△

別紙４（旅費支払実績）・・実績報告の添付書類＜証拠書＞

競技団体が行った強化練習への参加証明書の例

競技団体が行った強化練習への参加証明書

支援選手氏名

下記のとおり、　　　　　　　に参加したことを証明します

　　場所

　　参加日

証明日　　　年　　月　　日

競技団体名

　　　　　　　　　　　　　　　　　証明者　氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　連絡先住所

　・証明書には、強化練習に参加した日、場所、証明の日、競技団体名、証明してくださった方の氏名、連絡先を記載してください。

別紙５（報償費支払実績）・・実績報告の添付書類＜証拠書＞

実施報告書の例

実施報告書

下記のとおり実施したことを報告します。

選手名　：

指導内容：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日付 | 大会・練習 | 場所 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

指導者　トレーナー

氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

実施報告書

下記のとおり実施したことを報告します。

選手名　：〇〇〇〇

指導内容：〇〇トレーニング、△△指導

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日付 | 大会・練習 | 場所 |
| 〇年〇月〇日 | ○○記録会 | 〇〇競技場 |
| 〇年〇月〇日 | 〇〇選手権 | ○○スタジアム |
| 〇年〇月〇日 | 〇〇大会 | 〇〇競技場 |
| 〇年〇月〇日 | ○○教室 | ○○運動公園 |

指導者　トレーナー

〇〇〇〇

所属

住所

別紙６（自主合宿旅費等支払実績）・・実績報告の添付書類＜証拠書＞

強化活動実施報告書

年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　 　 強化活動者氏名　　　　　　　　　印

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 種目

下記のとおり強化活動を実施したので報告する。

１．実施日

２．活動時間

３．活動場所

４．練習内容

５．活動者（他に活動した者がいる場合は、その者の氏名を記入）

６．介助人（ある場合）

７．指導者（ある場合）

８．添付物

　　〇支出証拠書

　　〇活動時の写真